

駿河湾沿岸域の海底湧出地下水の評価に向けた地化学調査 Geochemical investigation for evaluation of submarine groundwater discharge in Suruga Bay

小野 昌彦^{1*}; 井川 怜欧¹; 町田 功¹; 丸井 敦尚¹; 村中 康秀²; 神谷 貴文²; 大山 康一²; 伊藤 彰²
ONO, Masahiko^{1*}; IKAWA, Reo¹; MACHIDA, Isao¹; MARUI, Atsunao¹; MURANAKA, Yasuhide²;
KAMITANI, Takafumi²; OHYAMA, Koichi²; ITO, Akira²

¹ 産業技術総合研究所, ² 静岡県環境衛生科学研究所

¹National Institute of Advanced Industrial Science and Technology, ²Shizuoka Institute of Environmental and Hygiene

海底地下水湧出 (SGD) は陸域から海域への重要な物質輸送経路と考えられており、沿岸域での普遍的な現象であると想定されている。本研究の対象地域である駿河湾は富士山南麓地域に接しており、透水性の良い溶岩流が堆積し活発な地下水流動が存在している。そのため、沿岸域において多量の地下水湧出が生じる可能性がある。

本地域では、海底地下水湧出の空間分布を把握するために、マルチビームソナー、サイドスキャンソナー、サブボトムプロファイラーなどの物理探査を行っている。本研究では、ラドンやラジウムなど地化学トレーサーを用いて、この地域の海底地下水湧出の評価を試みた。発表では、駿河湾におけるこれらのトレーサーの空間分布図と海底地下水湧出との関係について議論する。

キーワード: 海底地下水湧出, 駿河湾, 地化学トレーサー

Keywords: submarine groundwater discharge, Suruga Bay, geochemical tracer